

氏名： 後藤 真里 (GOTOH Mari)  
所属： 教育事業部 (サイエンス&エデュケーションセンター)  
職名： リサーチフェロー  
E-mail： goto.mari@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

脂質 / lipid

◆研究内容 / Research Pursuits

リゾホスファチジン酸 (lysophosphatidic acid: LPA) は、がん細胞の生存、増殖、移動などを亢進させる脂質メディエーターである。近年、生体内で脂質からリゾホスファチジン酸を産生する酵素としてオートタキシンが同定された。その後、オートタキシンががん細胞の転移に深く関与することや、悪性度の高いがん細胞ではオートタキシンが高発現していることなども報告された。そこで本研究ではオートタキシンが新たな抗がん剤のターゲットとなりうるのではないかと考え、2方向からのアプローチ (①オートタキシン発現抑制細胞株のがん転移能について、②オートタキシン活性抑制剤のがん転移への影響について) でオートタキシンのがん細胞転移における役割を調べることを目的とし、実験を行っている。

